

5月3日(木・祝日) 4日(金・祝日)

大型シャボン玉の中に立つ、作って遊ぶ 169名(子供88名 大人81名)

5/3 午前の部 子供35名 大人32名 計67名 5/4 午前の部 子供23名 大人21名 計44名
午後の部 子供30名 大人28名 計58名

治水講座



非常用袋

館長の非常用袋(自家用車に常備)の紹介

- ①ハザードマップ(避難経路・避難所) ②緊急連絡表 ③LEDライト ④付箋紙
- ⑤ボールペン ⑥携帯用カイロ ⑦保温シート ⑧簡易トイレ ⑨トイレに流せる紙
- ⑩マスク ⑪傷バン ⑫現金

100均で購入した非常袋に入れて 常に自家用車に置いておくそうです。上記の品物も100均で購入したり 家にあった物やもらった物を活用したところ 400円でそろえることができました。館長の一番のお気に入り、「防災・減災フェア」でもらったLEDライトと笛が一体となっているボールペンです。

シャボン玉の話

シャボン玉はなぜ割れる?



シャボン玉は、石けん水の膜でできています。その膜は、時間がたつとシャボン液が膜を伝って下のほうに落ちてきて、ポタポタとたれ落ちます。すると上部の膜はうすくなりそこから破れるのです。

シャボン玉になにうつってる?



シャボン玉の中に 天井の蛍光灯、窓と外の景色が見えました。シャボン玉の真ん中から対称に 窓も蛍光灯も2こずつ写っていて 感動!

シャボン玉の色どうかわる?



最初は 虹色できれいだったシャボン玉は、だんだんと色がうすくなって灰色になってわれてしまいました。色の変化は、膜の厚さと関係しています。

うすい水のカーテンが あるみたい

シャボン玉の中に立つ

外はどんなふうに見えたかな?



シャボン玉を作って遊ぶ

みんなとっても楽しそうだね!

